

## ポスターセッション一覧

【9月7日(木)】

ポスターセッション1-1 13:15～14:30 チームアプローチ (座長) 梅崎亜希子 (光風園病院/病棟師長)

No.	題名	発表者名	Page
1-1-1	当院における患者疑似体験 - 経鼻胃管栄養を体験して -	池田 薫	
1-1-2	院内研修「座位姿勢の改善をめざして」を行って - 研修後アンケートからわかったこと -	阿部邦彦	
1-1-3	足のむくみ・疼痛を改善するアプローチ ～リフレクソロジーの効果～	鈴木華緒理	
1-1-4	改めて気付いたフットケアの大切さ ～フットケアアセスメント用紙を導入して～	高橋里子	
1-1-5	療養病床における透析室と病棟の連携 - シャント管理を通して -	藤島則子	
1-1-6	(介護教育プログラムの導入とチーム力の向上) - 1対10のプリセプターシップ -	本多大気	

ポスターセッション1-2 14:30～15:45 チームアプローチ (座長) 遠藤隆行 (大原記念病院/リハビリテーション部副主任)

No.	題名	発表者名	Page
1-2-1	一般病棟における認知症患者に対するチームアプローチ	鈴木由香	
1-2-2	知的障害のある患者さまの自立を目指して	会田昌美	
1-2-3	高齢者医療における療養病床の役割 対応困難な患者のQOL向上を通しての学び	鈴木美枝子	
1-2-4	回復期リハビリテーションにおけるクリニカル・パス - 患者個別対応型クリニカル・パス -	片山昌平	
1-2-5	療養病床における日常リハビリの取り組み ～可動域訓練を導入して～	読谷山清美	
1-2-6	早期離床のその先は？ ～亜急性期病棟での取り組み～	西村知子	

ポスターセッション1-3 16:00～17:15 チームアプローチ (座長) 下岡和美 (鳴門山上病院/看護部師長)

No.	題名	発表者名	Page
1-3-1	介護療養型医療施設の看護師に求められる専門性 - 食事介助を通して -	土屋 路	
1-3-2	簡易懸濁法導入～ドレッシングボトル投与法の検討～	星野ますみ	
1-3-3	要介護度5の患者と家族へのかかわり ～連絡カードを使用して～	能登原寛子	
1-3-4	家族説明会における介護職のかかわり	西脇民江	
1-3-5	長期臥床患者のコミュニケーションの改善を試みて ～心と身体のふれあい～	松野治郎	
1-3-6	長期入院患者のQOL向上に向けた外出援助	金井泰子	

ポスターセッション1-4 17:15～18:30 チームアプローチ（座長）足立和代（亀岡病院/管理栄養士）

No.	題名	発表者名	Page
1-4-1	退院指導の一例を通して - 退院まで、あと7日間...なんくるないさ～ -	宮城久美子	
1-4-2	脳梗塞発症まもない患者様のADL改善へ向けてのチームアプローチ	上原律子	
1-4-3	『落ちつく場所へ』～ある1症例を通して～	山城太誉	
1-4-4	ケアプランに沿った記録への取り組み	淵上留美子	
1-4-5	在宅における継続看護～病院と在宅療養を結ぶ看護連携～	渡部峯子	
1-4-6	心に耳を傾けて - 五感を働かせたチームアプローチ -	石井浩子	

ポスターセッション2-1 13:15～14:30 療養環境（座長）松川幸子（なごみの里病院/病棟師長）

No.	題名	発表者名	Page
2-1-1	もう臭いとはいわせません～快適な匂い空間を求めて～	清水美里	
2-1-2	汚臭物の消臭を考える - 新聞紙と炭を用いて -	金井紀子	
2-1-3	病棟内の排泄による悪臭改善に向けて	松本裕和	
2-1-4	老人性認知症疾患療養病棟における臭気・消臭対策	五島朋也	
2-1-5	「居酒屋オープンしました」	山下敬子	
2-1-6	居室内加湿への取り組み～冬期の快適湿度を目指して～	勝又玉枝	

ポスターセッション2-2 14:30～15:45 療養環境（座長）郷田芳子（富家病院/病棟師長）

No.	題名	発表者名	Page
2-2-1	冷え症患者様への保温・保湿対策 - 快適な「ぼかぼかくん」をめざして -	法島裕加里	
2-2-2	睡眠障害を持つ患者への取り組み	榎本幸子	
2-2-3	療養病棟における福祉用具の効果	網川里美	
2-2-4	「自助具により、テレビのリモコン操作が可能となった一症例」	皆川尚久	
2-2-5	～ 接遇 ～ 気持ち伝わるコミュニケーションを目指して	伊藤由美	

ポスターセッション2-3 16:00～17:15 療養環境 / 機能評価 / 予防 (座長) 柴田勝博 (柴田病院/理事長、院長)

No.	題名	発表者名	Page
2-3-1	意欲低下のある患者の看護 ～化粧を行って患者の行動変容を知る～	保坂哉子	
2-3-2	オルゴールが患者様に与える影響 - 患者様の意識調査を通じて -	松崎里美	
2-3-3	病院機能評価受審に向けての看護記録の改善 ～POS及び看護診断に基づく標準看護計画の導入と監査システムの構築～	田中典子	
2-3-4	受けてよかった!! 病院機能評価 ～全職員参加の取り組みにするために～	山出哲史	
2-3-5	高齢者の下肢浮腫の軽減を試みて - フットケアの実施から -	中田美佐子	

ポスターセッション2-4 17:15～18:30 予防 (座長) 飯田達能 (永生病院/院長)

No.	題名	発表者名	Page
2-4-1	お茶パックを用いた胃瘻周囲炎抑制への試み	東 津矢子	
2-4-2	安全・安楽なポジショニングクッションの作成 ～良品・安価で使いやすい物にこだわって～	下谷喜代美	
2-4-3	転倒予防教室での取り組み	安藤亮人	
2-4-4	嚥下性肺炎予防に半夏厚朴湯の投与を試みて	金 昌基	
2-4-5	ギャジアップの角度差で経管栄養中の嘔吐による誤嚥は予防できるか	保坂真吾	
2-4-6	当院における地域予防教室への取り組みについて ～歩行能力の変化から～	外西正博	

ポスターセッション3-1 13:15～14:30 リハビリテーション (座長) 西田宗幹 (秋津鴻池病院/リハビリテーション部次長)

No.	題名	発表者名	Page
3-1-1	「できる活動」を「している活動」へ ～病棟PTとしてできること～	種田恵子	
3-1-2	「車椅子に乗りたい!」を叶えたい - 起立性低血圧の症例 -	富永孝枝	
3-1-3	「シーティング後の上肢活動における圧分散の変化 ～症例を通して」	坂入郁衣	
3-1-4	ポジショニング徹底への取り組み ～高齢者ケアにおける看護師の役割～	中原真奈美	
3-1-5	病棟でしている下肢筋力トレーニングの効果について	宇佐崎美由紀	
3-1-6	ユニットケアと病棟リハビリテーションをはじめて	袈裟丸美幸	

ポスターセッション3-2 14:30～15:45 リハビリテーション（座長）秋山勝則（和恵会記念病院/リハビリテーション部課長）

No.	題名	発表者名	Page
3-2-1	ADLを考える - FIMの評価尺度を用いて -	浅野 愛	
3-2-2	当院療養型病棟におけるリハビリテーションサービスの検討 - 家族意識調査の結果から	三上彩子	
3-2-3	橋出血による重度運動失調症例の慢性期における食事動作の改善	山本匡彦	
3-2-4	外傷性頸髄症による不全四肢麻痺症例の慢性期における食事動作の改善	石田秀典	
3-2-5	地域向けリハビリテーション教室を開催して ~地域の方々の反応と、そこから私達が学んだ事~	岡本 朱	
3-2-6	病棟内歩行に向けてのチームアプローチ 転倒事故をきっかけに	奥本智子	

ポスターセッション3-3 16:00～17:15 リハビリテーション  
（座長）石倉隆（柴田病院/副院長、リハビリテーション部部长）

No.	題名	発表者名	Page
3-3-1	当院における言語聴覚士の役割について	辻 香菜子	
3-3-2	療養病床における後期高齢者へのコミュニケーションエイド導入の試み	山本 徹	
3-3-3	一療養病棟における入院患者の転帰とリハビリテーションアプローチについての一考察	山浦賢一	
3-3-4	制度上の維持期にある患者の回復に伴う問題提起 - 脳卒中片麻痺患者の回復事例を通して	土屋洋二	
3-3-5	入院期間と動作レベルの関連について	鮫島俊弘	
3-3-6	関節運動制限や褥瘡予備群高齢者に対する近紫外線・可視光・近赤外線照射の有用性	酒井弘美	

ポスターセッション3-4 17:15～18:30 リハビリテーション（座長）大村みさき（富家病院/リハビリテーション室室長）

No.	題名	発表者名	Page
3-4-1	長期入院高齢者に対するOT - 精神活動面の向上を目指し、園芸を試みて -	森川友加里	
3-4-2	長期入院から在宅復帰へ	田辺久恵	
3-4-3	在宅ケアにおける地域連携の重要性とADL能力の相関	今富裕之	
3-4-4	重度パーキンソン病の運動・認知面の推移	我妻大輔	
3-4-5	自立心を引き出すグループ活用の試み	小林 麗	
3-4-6	紙芝居のちから ~左半側空間無視を呈する症例へのアプローチ~	小澤秀一郎	

ポスターセッション4-1 13:15～14:30 リハビリテーション/抑制/レクリエーション

(座長) 池端幸彦 (池端病院/理事長、院長)

No.	題名	発表者名	Page
4-1-1	認知症高齢者に対する音楽グループ報告	萬谷拓也	
4-1-2	肩腱板修復術後の治療プログラムの検討	相馬雅之	
4-1-3	表情険しく、激しい体動で頭部打撲の危険があった事例 - 怒りの表現が欲求の表出に変化するまで -	岩窪光子	
4-1-4	老人性認知症疾患療養病棟における車椅子拘束(Y字型・腰ベルト)廃止を実現できた取り組み ~車椅子からのズレ落ちが激しい患者様へのケアおよび対策~	藤澤豊	
4-1-5	当院における抑制解除へむけての取り組み - 応接ソファーを利用して -	原田路子	
4-1-6	病院行事への参加と生きがい感の変化について	清水梨絵	

ポスターセッション4-2 14:30～15:45 レクリエーション (座長) 森和子 (大宮共立病院/看護師長)

No.	題名	発表者名	Page
4-2-1	笑って!うたって!元気体操!! =療養型病院におけるレクの効果=	森本文子	
4-2-2	さあ 秋祭りへ Let's go!	西村英利	
4-2-3	~まあ どったんね~ 動物との関わりを通して	木村賢司	
4-2-4	「スタッフのレクリエーションへのモチベーション向上を目指して」 ~ブレイケアを試みて~	中島砂恵子	
4-2-5	委員会による行事レクリエーションの提供 ~クリスマスレクリエーション効果の検証とコスト削減を目指して~	宮下扶美子	

ポスターセッション4-3 16:00～17:15 褥瘡 (座長) 木下大作 (長岡病院/看護部主任)

No.	題名	発表者名	Page
4-3-1	低栄養状態患者への褥瘡ケア	谷田和美	
4-3-2	褥瘡対策への取り組み スタッフの褥瘡に対する意識の変化	松崎昌代	
4-3-3	褥瘡ゼロを目指して ~職員の意識もかえたラップ療法~	高井美佐	
4-3-4	患者様の立場からみたポジショニング ~職員のシュミレーションを通して~	時本伸江	
4-3-5	効果的な体位変換を目指したクッションの工夫	上田久美	
4-3-6	難治性の褥瘡に対する陰圧療法の効果	桑本礼子	

ポスターセッション5-1 13:15～14:30 安全対策（座長）福田さよこ（久野病院/看護部長）

No.	題名	発表者名	Page
5-1-1	栄養点滴セット交換頻度の検討	甲斐宣子	
5-1-2	注射業務のなかに潜むリスクの分析	西田亮子	
5-1-3	ハリーコール体制を取り入れて ～ダミーコールで得たこと～	藤田秀美	
5-1-4	表皮剥離に関する一考察 K氏の事例を通して予防的ケアを考える	中村隆之	
5-1-5	高齢患者の皮膚損傷を防止する取り組み(リスクマネジメント委員会からの報告)	高山正枝	
5-1-6	転倒・転落防止について ～院内入院患者に転倒・転落アセスメントを用いて～	渡沼みつえ	

ポスターセッション5-2 14:30～15:45 在宅ケア・コミュニティケア/デイケア

（座長）淡野義長（近森リハビリテーション病院/作業療法科科长）

No.	題名	発表者名	Page
5-2-1	「健康まつり」をとおしてのコミュニティケア	足立京子	
5-2-2	「教えて下さった自立支援」	青木ヨシ子	
5-2-3	業務多忙の療養型病院におけるコミュニケーションノートの活用	小谷弘子	
5-2-4	訪問看護における服薬ケアの実際と今後の課題	梅野由紀子	
5-2-5	在宅に向けてのアプローチシートの工夫 セラピストの経験年数による思考調査結果を生かして	下土居俊樹	
5-2-6	デイケアにおける口腔ケアへの取り組み	西村理志	

ポスターセッション5-3 16:00～17:15 ターミナルケア（座長）山田フミ（信愛病院/看護部長）

No.	題名	発表者名	Page
5-3-1	入院時の終末期医療に関する意識調査	宮岸隆司	
5-3-2	満足を求めたターミナルケアの一事例	松島啓泰	
5-3-3	胃瘻造設を代理決定した家族の意志決定の要素	清藤真由子	
5-3-4	コミュニケーションノートを用いて ～ターミナル患者様とご家族様のケア～	山口由加利	
5-3-5	ターミナルケアへの試み	村尾明美	
5-3-6	デスクンファレンスを振り返って ～高齢者の終末期の在り方～	日高美穂	

## 【9月8日(金)】

ポスターセッション6-1 9:30～10:45 医療ソーシャルワーク（座長）小澤陽子（松谷病院/管理部長・MSW室長）

No.	題名	発表者名	Page
6-1-1	当院における転院事由及び病病連携 ～医療相談室の関わり～	佐藤政一	
6-1-2	療養病床への入院希望者の動向と課題	野牧正稔	
6-1-3	療養病床におけるMSWの援助を模索して ～日々の援助の理想と現実～	山崎好美	
6-1-4	介護・医療法改正に伴う今後の課題 ～総合相談窓口の役割を見直す～	川口尚良	
6-1-5	ALS患者さまへのMSWの関わり ～特に生活支援について考える～	金山晶子	
6-1-6	わが家で暮らし続ける為に ～医療管理を要する在宅療養者支援～	峯岸ちひろ	

ポスターセッション6-2 10:45～12:00 医療ソーシャルワーク（座長）田中譲（永生病院/医師）

No.	題名	発表者名	Page
6-2-1	成年後見制度を利用して	村上拓也	
6-2-2	長期気管切開におけるトラブルへの対処 ～気管カニューレ固定ベルトの工夫と痰キャッチャーを試みて～	井上恵美子	
6-2-3	当院におけるMSWの認知度 ～アンケート調査を実施して 第2報～	竹部祐子	
6-2-4	老人性認知症疾患型介護療養病棟におけるソーシャルワーカーの役割 ～病棟所属ワーカーだからできること～	南波加代子	
6-2-5	療養病床のMSWの役割	杉崎郁美	
6-2-6	ワーカーのお仕事2 - 診療報酬改定を迎えて -	川西隆行	

ポスターセッション7-1 9:30～10:45 医療ソーシャルワーク/ケアマネジメント/運営・管理

(座長) 吉尾雅春 (千里リハビリテーション病院/副院長)

No.	題名	発表者名	Page
7-1-1	家族参加型カンファレンスの現状	前田洋子	
7-1-2	「僕の思いをわかってほしい…」～精神疾患を抱える家族との関わり～	稲村洋子	
7-1-3	介護療養医療施設におけるケアマネージャーの役割	赤城久美	
7-1-4	療養病棟における教育システムの見直し～介護者の質・ケアの質向上を目指して～	山本 仁	
7-1-5	利用者の声を伺う「お茶会」を通じた職員教育の試み	坂本圭子	
7-1-6	介護福祉士の教育について	石井恵美子	

ポスターセッション7-2 10:45～12:00 運営・管理/ケアプラン

(座長) 川添チエミ (嵯峨野病院/財団本部企画部長/ケアマネジャー)

No.	題名	発表者名	Page
7-2-1	職員満足度向上の取り組み～職員満足度調査結果より～	阿部弘由己	
7-2-2	当院における病棟クラーク業務の一考察～今後の課題と担う役割～	久保奈江	
7-2-3	療養病床における医療区分の推移と今後の課題	山下小百合	
7-2-4	未収金回収への取り組み	白倉由貴子	
7-2-5	新天本病院(療養型)ポジティブプラン～チームで理解できる病態生理を活用して～	中村美貴子	
7-2-6	施設サービス計画書に基づくADL向上のためのアプローチ	高橋鉦一	

ポスターセッション8-1 9:30～10:45 入浴・清潔/排泄ケア (座長) 亀井照子 (白澤病院/看護部長)

No.	題名	発表者名	Page
8-1-1	個室管理と個浴に関する意識調査	田中理恵	
8-1-2	高齢者のスキントラブルゼロをめざした取り組み～スタッフの意識改革～	深川淳子	
8-1-3	薬に頼らないスキンケア～果実酢による皮膚トラブルへの効果～	吉田佳奈子	
8-1-4	フットケアに取り組んで	石村康晋	
8-1-5	どうして、こんなに足のスキントラブルが多いのか?	西村美世子	
8-1-6	おしりサラサラいい気分～よもぎとどくだみブレンド洗浄～	永井一登	



ポスターセッション8-2 10:45～12:00 排泄ケア（座長）坂井加津美（北山病院/看護介護部長）

No.	題名	発表者名	Page
8-2-1	排泄自立への取り組み ～回復期リハ棟から維持期への継続を目指して～	鍋島美由紀	
8-2-2	おむつはずしの第一歩 ～ポータブルトイレでの排便を試みて～	内藤逸子	
8-2-3	自然排便を目指して ～代替療法を試みて	木村貴子	
8-2-4	排泄ケアの見直し - おむつカードをきっかけに変わったこと -	田村みどり	
8-2-5	業務内容改善に向けての取り組み オムツ交換を6回から4回へ	谷口俊規	
8-2-6	「排泄の自立を目指して」 ～オムツはずしマニュアルの作成～	阿部義伸	

ポスターセッション9-1 9:30～10:45 排泄ケア（座長）大野喜代子（富家千葉病院/看護師長）

No.	題名	発表者名	Page
9-1-1	尿留置カテーテルによるトラブル予防 ～尿留置カテーテル固定具の工夫を試みて～	池田 望	
9-1-2	膀胱留置カテーテル留置者の抜去を試みて ～褥瘡を併発している患者様を通して～	原田恵美	
9-1-3	胃瘻造設患者の排便調整 - 薬剤効果を考慮した下剤投与を試みて -	増澤和美	
9-1-4	小さな工夫で大きな効果へ	石崎さち	
9-1-5	『下剤の辛さを訴えられない利用者の排便ケアへの挑戦』	寺尾文恵	
9-1-6	薬剤に頼らない自然排便への取り組み ～多職種との関わりによる効果～	北里秀徳	

ポスターセッション9-2 10:45～12:00 栄養（座長）中井友子（大原記念病院/統括看護師長）

No.	題名	発表者名	Page
9-2-1	栄養ケア・マネジメントに関する実態調査結果報告	都築尚子	
9-2-2	栄養ケア・マネジメント介入における栄養評価	今井裕子	
9-2-3	当院における栄養ケアマネジメント	笹川諭子	
9-2-4	長期療養型医療施設における経腸栄養患者の栄養ケア・マネジメントについて	山下美智子	
9-2-5	介護療養病床における栄養ケアマネジメントの効果	疋田久美子	
9-2-6	体重測定の意味と測定方法の統一を試みて	小谷悦子	

ポスターセッション10-1 9:30～10:45 嚥下/栄養（座長）増田千恵（近森リハビリテーション病院/看護師長）

No.	題名	発表者名	Page
10-1-1	経口摂取向上への取り組み	岸 雅代	
10-1-2	経管栄養から経口移行への取り組み	小野川則明	
10-1-3	おいしい いっぱい ～むせやすい患者さんの経口摂取について考える～	苅部友子	
10-1-4	栄養補助ゼリーを主食に取り入れて ～体重増加・食事摂食時の負担軽減～	山城朋子	
10-1-5	寒天3部作、その1)当院の寒天による固形化栄養剤(寒天食)の調理法及びその物性は適切か	中橋陽子	
10-1-6	濃厚流動食を寒天で固形化し嘔吐が改善	出口淳子	

ポスターセッション10-2 10:45～12:00 栄養（座長）笹原あゆみ（青磁野リハビリテーション病院/介護療養病棟師長）

No.	題名	発表者名	Page
10-2-1	「経管栄養剤の固形化・粘度増強を試みて」～成功した点と残された課題～	小木有紀子	
10-2-2	栄養管理実施におけるPEGペーストの有効性	山口友喜	
10-2-3	胃瘻造設への取り組みとその評価 - 入院患者統計の視点から -	森 良子	
10-2-4	NST導入における問題点	押尾秀美	
10-2-5	NST活動における看護補助者の役割	鈴木幸枝	
10-2-6	高齢者における栄養サポートチームの関わり	竹下季和	

ポスターセッション11-1 9:30～10:45 医療/口腔・摂食（座長）伊豆敦子（東浦平成病院/理事長）

No.	題名	発表者名	Page
11-1-1	音楽療法を試みて ～不定愁訴のある患者様への取り組み～	渡部智子	
11-1-2	スキントラブルを繰り返すストーマケアを通して ～陥没型ストーマケアの実際～	上野邦子	
11-1-3	熱傷処置の一考察 - ラップ療法・温泉水洗浄をとり入れて -	菊地典子	
11-1-4	患者様にとっての食事介助とは？ ～体験学習を通して～	野田勝美	
11-1-5	もう一度食べる楽しさを求めて ～患者様の表情が変わった～	井上夫佐子	
11-1-6	「食べること」を継続させるために ～食事介助での反省から～	佐々仁美	

ポスターセッション11-2 10:45～12:00 口腔・摂食／嚥下（座長）松谷之義（松谷病院/理事長）

No.	題 名	発表者名	Page
11-2-1	口腔ケアに歯科医・歯科衛生士の協力を得て ～看護・介護職員の意識調査～	宮木由貴子	
11-2-2	療養病床における歯科衛生士のかかわり	志賀由美	
11-2-3	当院における嚥下訓練食・嚥下食への取り組み	柴田 環	
11-2-4	当院における増粘剤の使用に関する取り組み - 嗜好性を重視した使用方法 -	橋田裕美	
11-2-5	摂食・嚥下障害の改善に向けて - 同意書作成とパス導入への取り組み -	大内恵美	
11-2-6	当院におけるVF実施状況と今後の課題	高橋春香	

ポスターセッション12-1 9:30～10:45 口腔・摂食（座長）佐和登志（鹿島病院/看護部長）

No.	題 名	発表者名	Page
12-1-1	わかくさ竜間リハビリテーション病院における摂食・咀嚼・嚥下障害の改善を目的とした口腔機能療法について 第1報 脳血管障害における口腔機能障害への口腔機能療法について	伊藤美季子	
12-1-2	わかくさ竜間リハビリテーション病院における摂食・咀嚼・嚥下障害の改善を目指した口腔機能療法について 第2報 舌癌術後における器質的口腔機能障害への口腔機能療法について	兼田佳苗	
12-1-3	口腔保清から摂食・嚥下機能の向上を目指したケアの取り組みの報告	新 美穂	
12-1-4	状態に応じた口腔ケアの共通理解を図る ～口腔ケアの個別化への取り組み～	藤田健志	
12-1-5	口腔ケアへのアプローチ	名越さとみ	
12-1-6	当院においての摂食機能療法の取り組み	横川幸香	

ポスターセッション12-2 10:45～12:00 口腔・摂食（座長）山田久美子（京都市づ川病院/看護次長）

No.	題名	発表者名	Page
12-2-1	口腔乾燥の改善を試みて	渡辺智子	
12-2-2	経口摂取維持をするために - 口腔ケアを考える -	横山 恵	
12-2-3	口腔ケアに用いる洗浄液の種類と食事量 - おいしく食べるための口腔ケア -	佐々木佳奈	
12-2-4	口腔内乾燥の軽減を目指して ~水道水だけで本当にきれいになるの? ~	吉野広美	
12-2-5	口腔ケアにおける使用液の検討	小田純子	
12-2-6	当院における口腔ケアの活動状況 ~どうしたら口腔の汚れを評価できるのか? その現状と対策~	宇田和代	

ポスターセッション13-1 9:30～10:45 薬剤/認知症ケア（座長）角橋康（鹿島病院/薬剤師）

No.	題名	発表者名	Page
13-1-1	簡易懸濁法の導入による新たな可能性	角橋 康	
13-1-2	「いかにして薬を服用していただくか part2 ~頸部聴診法による服薬補助剤の評価~」	敷島弥生	
13-1-3	薬剤分包紙に必要な情報に関する看護師へのアンケート結果	杉原基彦	
13-1-4	院内における点眼薬の使用状況	山岸ゆかり	
13-1-5	グループケアを取り入れて	秋光留美	
13-1-6	デユニットでの試み	花畑小百合	

ポスターセッション13-2 10:45～12:00 認知症ケア（座長）藤原清恵（和恵会記念病院/看護総師長）

No.	題名	発表者名	Page
13-2-1		50 日向雅史	
13-2-2	認知症患者様が心を開くことのできる環境作りを試みて ~主として音の観点から~	齋藤利恵	
13-2-3	脳内トレーニングと簡易知能評価スケールの関連性	平井浩二	
13-2-4	入院患者様にとってやりがいは生きがいに変わる。- 私、なにもやる事がないのよ -	佐瀬利広	
13-2-5	職員の意識改革を目指して ~患者様への対応を振り返って~	塩田智子	